

PTA活動紹介		高P連受付番号	10																																										
PTA(学校)名	愛知県立岡崎北高等学校		部門 ノンジャンル																																										
活動テーマ	「非常食を食べて、防災について考える」(防災教育)																																												
キーワード	備蓄食料	アルファ米																																											
開催日	平成29年9月12日(火) 北高祭(学校祭)2日目																																												
場所	本校中央校舎昇降口																																												
時間	10:00~12:00																																												
参加者	備蓄食料の調理、配膳係として、PTA役員3名+PTA委員7名																																												
趣旨	本校では災害時、帰宅困難な生徒に対して、非常食を始め、水、毛布など約100名分の防災用品を備蓄している。平成24年度から備蓄し始めた非常食の消費期限が近付いており、何らかの方法で生徒たちに提供しなければならない状況になった。そこで、PTA有志が北高祭(学校祭)の催しのひとつとして「防災ブース」を企画し、その中で生徒たちに非常食、特にアルファ米と乾パンを試食させながら、防災について考えさせるひとつの機会を作ることにした。																																												
活動ポイント	備蓄食料を食べることをきっかけに、防災・減災について考える。																																												
主体委員会名・講師名等	PTA進路研修委員会																																												
<p>●備蓄食料 本校は岡崎市内から通学してくる生徒が全体の8割を超えており、災害時に帰宅困難になる生徒は約100名程度になるであろうと算出している。この帰宅困難者に対して、平成24年度から非常食をはじめとする防災用品を購入している。平成25年度に購入した物品の一覧は下表のとおりである。</p> <p style="text-align: center;">平成25年度防災用品購入内訳</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>品名</th> <th>品質・規格等</th> <th>数量</th> <th>単位</th> <th>消費期限</th> <th>保管場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常食 アルファ米</td> <td>炊き出しセット五目 50食分</td> <td>2</td> <td>箱</td> <td>2019.4</td> <td>中央校舎1F</td> </tr> <tr> <td>非常食 カンパン</td> <td>アルミ蒸着パック 60食入</td> <td>2</td> <td>箱</td> <td>2019.3</td> <td>中央校舎1F</td> </tr> <tr> <td>非常食 水</td> <td>富士山麓の保存水 1.5ℓ×8本</td> <td>15</td> <td>箱</td> <td>2018.12</td> <td>中央校舎1F</td> </tr> <tr> <td>アルミブラケット (毛布の代用)</td> <td>クワン レスキューシート 26G-7 67791</td> <td>100</td> <td>枚</td> <td></td> <td>中央校舎1F</td> </tr> <tr> <td>パック毛布</td> <td>140×200 難燃ポリエステル 1.3kg</td> <td>10</td> <td>枚</td> <td></td> <td>中央校舎1F</td> </tr> <tr> <td>ストーブ</td> <td>トヨミ KS-67F</td> <td>3</td> <td>台</td> <td></td> <td>事務室など</td> </tr> </tbody> </table> <p>●きっかけ 毎年購入し続けているこの備蓄食料の消費期限が近付いてくるため、何らかの方法で生徒たちに提供しなければならない状況になった。そこで、PTA有志が北高祭(学校祭)の催しのひとつとして「防災ブース」を企画し、その中で生徒たちに備蓄食料、特にアルファ米と乾パンを試食させながら、防災について考えさせるひとつの機会を作ることにした。</p> <p>●背景 この「防災ブース」を企画する背景として、本校の「防災だより」をはじめとする防災教育の取り組みが上げられる。例年、次のようなタイトルで「防災だより」を発行し、防災に対する意識を高めさせる努力をしている。 《4.5月》地震が起こったらどうするのか? 《6月》防災用品、何を揃える? 《7月》風水害に備えよう 《9月》あいちシェイクアウト訓練 《10月》南海トラフ巨大地震について 《11月》応急手当 《12月》緊急地震速報 《1,2月》過去の地震に学ぶ</p>				品名	品質・規格等	数量	単位	消費期限	保管場所	非常食 アルファ米	炊き出しセット五目 50食分	2	箱	2019.4	中央校舎1F	非常食 カンパン	アルミ蒸着パック 60食入	2	箱	2019.3	中央校舎1F	非常食 水	富士山麓の保存水 1.5ℓ×8本	15	箱	2018.12	中央校舎1F	アルミブラケット (毛布の代用)	クワン レスキューシート 26G-7 67791	100	枚		中央校舎1F	パック毛布	140×200 難燃ポリエステル 1.3kg	10	枚		中央校舎1F	ストーブ	トヨミ KS-67F	3	台		事務室など
品名	品質・規格等	数量	単位	消費期限	保管場所																																								
非常食 アルファ米	炊き出しセット五目 50食分	2	箱	2019.4	中央校舎1F																																								
非常食 カンパン	アルミ蒸着パック 60食入	2	箱	2019.3	中央校舎1F																																								
非常食 水	富士山麓の保存水 1.5ℓ×8本	15	箱	2018.12	中央校舎1F																																								
アルミブラケット (毛布の代用)	クワン レスキューシート 26G-7 67791	100	枚		中央校舎1F																																								
パック毛布	140×200 難燃ポリエステル 1.3kg	10	枚		中央校舎1F																																								
ストーブ	トヨミ KS-67F	3	台		事務室など																																								
メール送信先	info@aichikoupren.org																																												

●参考資料
「アルファ化米(アルファかまい)とは、炊飯または蒸煮(じょうしゃ)などの加水加熱によって米の澱粉をアルファ化(糊化)させたのち、乾燥処理によってその糊化の状態を固定させた乾燥米飯のことである。加水加熱により糊化した米澱粉は、放熱とともに徐々に再ベータ化(老化)し食味が劣化するが、アルファ化米はこの老化が起こる前に何らかの方法で乾燥処理を施した米飯である。アルファ化米は熱湯や冷水を注入することで飯へ復元し可食の状態となり、アルファ米とも呼ばれる。…」

普段の授業で学んでいる知識が日常生活の中でどのように関係しているのかを知り、更なる学びにつながればという気持ちから、上記のような参考資料を作成した。また、同時に、防災に関する啓発資料も配付した。

- 準備
長机2本、湯沸かしポット(5ℓ用)2つ、お盆2つ、お椀10個、ラップ(50m) 1本、アルファ米 50食分×2、乾パン 60食入×2、水 1.5ℓ×12本

- 当日
アルファ米の調理には、50食分1箱に対して8ℓのお湯が必要となる。この炊き出しセットの中には、調理から配膳するまでの作業に必要なすべての物品がコンパクトにまとめられているが、今回なるべく多くの生徒たちに行き渡るように、ラップを用意し、おにぎり状にすることにした。
アルファ米の中に、かやくを入れ、湯を注いで20分ほど待てば調理は終了。あとは、ひたすらおにぎり作りになる。お椀の上にラップをかけ、適量の五目ご飯を分けて握れば、1個分の五目おにぎりのできあがり。
おにぎり作成係と出来上がったものを生徒や学校祭に来られた保護者に渡す係に分かれたが、おにぎりの味は上々で、あっという間に用意したものすべてがなくなった。

実は平成28年度にも同様の企画を実施したが、見積もりが甘く2名のPTA委員だけで同程度のおにぎりを作る計画をした。しかし、100人分の五目ご飯は予想を遙かに超えた量で、おにぎりを作るのに手間取っていたところを見るに見かねた学校職員数名に手を貸してもらって事なきを得たという経験があった。
今年度は昨年度の反省を踏まえ、PTA10名態勢で企画を練り直したおかげで、スムーズに作業が進み、充実したイベントになった。また、昨年度は岡崎市から防災に関するパンフレットを頂き、このイベント時に配付するなど市役所との連携を図った。今後こういった他組織、地域との連携も模索していきたい。



- 終わりに
今までアルファ米を見たことも食べたこともない。ましてや炊き出し用の非常食となれば、調理の経験がある人はほとんどなかった。「これで50人分…!？」と思えるサイズの炊き出しセットの箱から、びっくりする量の五目ご飯が出来上がり、さらに非常食とは思えないような美味しいおにぎりができることは驚きであった。
普段子どもたちの学校生活を見る機会も少ない保護者が、学校祭とはいえこのように、直に生徒と接し時間を共有できたことは何物にも代えがたい経験であった。このような経験をきっかけに、有事の際、離散した家族がどこで落ち合うのか等の話題が、各家庭で持たれることを期待したい。今後も、家庭、学校、地域が連携を図って、子どもの成長を見守れるようさらに工夫を重ね、継続していきたい企画であった。

